

## 発刊にあたって

会社と従業員や退職者との間で労務トラブルが発生した場合、就業規則の規定の有無やその内容が、結果を左右する重要な要素であるといっても過言ではありません。

一般的な「モデル就業規則」はもちろん参考にはなりますが、そのままでは必ずしも自社にとって最適の就業規則とはいえません。自社の規模、業務内容等の諸事情をふまえて、弱点のない、バランスのとれたものにアレンジしていくことが不可欠です。

一方で、近年でいえば、70歳までの定年引き上げ等を努力義務とする高年齢者雇用安定法の改正や、男性の育児休業取得促進を目指した育児・介護休業法の改正など、社会の実態や変化に合わせた法改正や整備は、常に進められています。当然、就業規則もそれらに合わせて改定していく必要があります。

本増刊号では、単にモデル条文を紹介するのではなく、まさにいま労務トラブルが生じている部分、問題になりそうな部分に絞って、どのように就業規則の規程を整備し、運用していくべきか、上記のような最新の法改正を織り込みつつ、実務の点から解説しています。

本増刊号が、就業規則の整備と日常の労務管理のお役に立てば幸いです。

(本書の内容は、2022年2月1日現在の関係法令等に基づいています)

## 第1章 最近の法改正に対応した就業規則の整備

改正高年齢者雇用安定法の施行と就業規則への反映	8
高年齢者就業確保措置とは	8
各措置の留意点	8
就業規則の規定例	9
改正育児・介護休業法の施行と就業規則への反映	10
改正の概要	10
周知・取得意向の確認の義務化	10
育児休業を取得しやすい雇用環境整備の義務化	11
有期契約労働者の育児休業・介護休業の取得要件の緩和	11
育児休業の分割取得	12
1歳到達日後の育児休業の見直し	12
出生時育児休業の創設	13
その他の改正と就業規則への反映	16
テレワークガイドラインのリニューアル	16
その他の法改正に関する留意点	18

## 第2章 【人事】 関連

「採用内定」の規定の整備	20
「労働条件の明示」の規定の整備	21
「試用期間」の規定の整備	22
「人事異動」の規定の整備	26
「休職事由」の規定の整備	28
「休職期間」の規定の整備	29
「休職中の取扱い」の規定の整備	30
「復職前手続き」の規定の整備	31
「復職」の規定の整備	32

「退職」の規定の整備 .....	33
「競業禁止義務」の規定の整備 .....	35
「解雇」の規定の整備 .....	35

## 第 **3** 章 【勤務】 関連



「休憩時間」の規定の整備 .....	38
「変形労働時間制」を検討すべき場合 .....	38
「1 か月単位の変形労働時間制」の場合 .....	40
「1 年単位の変形労働時間制」の場合 .....	41
「裁量労働制」の規定の整備と運用 .....	46
「出張」の規定の整備 .....	50
「労働時間の取扱い」の規定の整備 .....	50
「休日」の規定の整備 .....	52
「時間外労働・休日労働」の規定の整備 .....	53

## 第 **4** 章 【服務・安全衛生等】 関連



「セクシュアルハラスメント」の規定の整備 .....	56
「パワーハラスメント」の規定の整備 .....	57
「機密保持」の規定の整備 .....	58
「安全衛生」の規定の整備 .....	60
「健康診断」の規定の整備 .....	61
「健康診断実施後の措置」の規定の整備 .....	62
「病者の就業禁止」の規定の整備 .....	63
「ストレスチェック」の規定の整備 .....	64
「懲戒」の規定の整備 .....	64

## 第 **5** 章 【賃金】 関連



「基本給」の規定の整備 .....	68
「定期昇給」の規定の整備 .....	68
「賞与」の規定の整備 .....	69
「諸手当」の規定の整備 .....	69
賃金の計算方法を明確にする .....	71
賃金規程 .....	72

## 第 6 章 【育児・介護休業】 関連



全体像をつかむ .....	78
制度の仕組みをはっきりさせる .....	78
各制度の適用除外者を確認する .....	81
申出方法と会社の通知義務 .....	82
育児・介護休業等規程の整備 .....	82
育児・介護休業等規程 .....	84

## 付録・就業規則モデル規程



第 1 章 総則 .....	98
第 2 章 人事 .....	98
第 3 章 勤務 .....	106
第 4 章 服務規律 .....	112
第 5 章 賃金、退職金 .....	116
第 6 章 安全および衛生 .....	117
第 7 章 表彰および懲戒 .....	118
第 8 章 雑則 .....	121

### 著者紹介

山口 祐二（やまぐち ゆうじ）

昭和49年長崎県生まれ。社会保険労務士。山口経営労務事務所代表。

大学卒業後、会社勤務を経て、平成12年に小嶋経営労務事務所に入所。

平成19年4月、山口経営労務事務所所長として独立開業し、多くのクライアントの顧問として、就業規則コンサルティング、社会・労働保険手続き、給与計算、労務コンサルティング、人事制度の構築・助言、労働時間短縮コンサルティングなどを行なうかたわら、執筆活動にも積極的に取り組む。主な共著書に、『小さな会社の事務がなんでもこなせる本』（日本実業出版社）、『はじめての一步 社会保険の手続きをするならこの1冊』（自由国民社）、『Q & A 年金制度 改正のポイント』（新日本法規出版）などがある。趣味は、サッカー、ゴルフ、旅行。好きな言葉は、「難の無い人生は無難、難の有る人生は有り難い」。

<https://www.sr-yamaguchi.com>

表紙＝水野敬一      本文DTP＝一企画